

手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議（平成29年度第2回）

結果概要

日時：平成29年8月21日（月）午後3時～4時15分

場所：鳥取県庁 特別会議室（議会棟3階）

出席者：別紙のとおり



○報告事項

- ◇ 第4回全国高校生手話パフォーマンス甲子園（以下「第4回大会」という。）予選審査結果について（資料1）
8月2日（水）から3日（木）にかけて実施した第4回大会予選審査結果及び本大会に出場した20チームについて、報告した。

【各委員の意見】

- ・特になし。

○議題

- ◇ 議案第1号：第4回大会実施計画について（資料2）

資料2に沿って、現時点の第4回大会の実実施計画の内容を説明した。また、前回の会議でいただいた意見等への対応についても、併せて説明した。

【各委員の意見】

[P.6 出演者関係]

- ・スペシャルサポーターとして出演する山根千佳さんの具体的な役割はどうか？ [国広委員]
⇒ 高校生のインタビューや表彰のプレゼンターその他、今後、より詳細を検討していきたい。

[P.9 催し関係]

- ・高校生の販売ブースで出店が決まった学校はあるか？ [田中委員]
⇒ 境港総合技術高等学校から、実習製品の販売出店の希望をいただいた。8月31日が申込み期限としており、引き続き申込みを待ちたい。

[P.12 本大会審査実施要領関係]

- ・定められたエリア以外で演技を続けた場合、減点とされているが、定められたエリアとはどういう内容か？ [田中委員]
⇒ 開催要項で示している横10m×奥行5mのエリア。当日、舞台上にエリアを示すラインを引くこととしている。

- ・制限時間の8分を越えたことは、どの時点で分かるのか？ [国広委員]

⇒ 8分を超過した時点で、ライトが黄色から赤色に変わった時点で8分超過であることが分かる。黄色が点灯した時点（残り30秒）で、「もうすぐ8分を超過するので注意」という合図となると意図している。

- ・障がい等の演技補助者の想定は？補助者に制限はあるのか？ [国広委員]

⇒ チームメンバー（生徒・引率者）が補助者の対象となる。

- ・前回大会終了後、緑色のランプと黄色のランプの見分けがつきにくいと提案した。その後の対応はどうか？ [森原委員]

⇒ 改めて対応を検討したい。

※ 4色表示について、「青・緑・黄・赤」を「白・青・黄・赤」に変更することとする。



[P. 17 応援サポーター（高校生）]

- ・ 高校生の応援サポーターの役割は？ [国広委員]

⇒ 現在、第4回大会のプロモーション映像に出演して、大会を応援してもらっている。今後、山根千佳さんとの役割（住み分け）に留意しながら、内容を検討していきたい。（M&M）

[P. 20 高校生ボランティア]

- ・ 高校生ボランティアの応募状況は？ [森原委員]

⇒ 現在、申込みはまだない。申込み期限は8月31日まで。現在、夏休み中で、これから具体的に参加申込みに向けて動き出しはじめるよう想定している。また、教育委員会等にも今後、状況を説明し、直接高校に働きかけていただくようなこともお願いしたい。

- ・ 高校生ボランティアが集まらなかった場合は、手話ボランティアスタッフの増員で対応するのか？ [田中委員]

⇒ それはない。通常スタッフで対応可能。

- ・ 手話スタッフへの説明会の実施をお願いしたい。 [国広委員]

- ・ 本会議後、速やかに手話ボランティアスタッフの募集を行いたい。募集にあたっては、併せて説明会の日程も提示したい。遅くとも、今週中には説明会の日程を固めてほしい。 [田中委員]

⇒ 了解。本会議後に両委員と調整させていただきたい。（M&M）

[P. 26 座席計画]

- ・ 1階席が満席になった場合の誘導の流れを教えてください。サテライト会場に案内するのか、3階席に案内するのか？3階席は情報保障モニターが見えにくいので、クローズにするのか？ [戸羽委員]

⇒ 確かに、3階席はモニターが見えにくい問題があり、まずは来場者全員を1階席に案内するようにしている。その後、1階席が満席になれば、3階席に誘導することとしている。サテライト会場は、大型ビジョンで気軽に映像をご覧いただいたり、休憩に使っていただいたり、自由に使っていただける空間として提供することを想定している。（M&M）

[その他]

- ・ 資料（全日本ろうあ連盟賞及び日本財団賞の取扱いを整理したもの）中、特別支援学校以外の学校として「普通校」という表記があるが、この言葉の使い方は正しいか？ [大杉委員]（寺谷委員へ確認）

⇒ 改めて確認したい。 [寺谷委員]

※ なお、会議後、寺谷委員から事務局の方に、以下のとおり回答をいただいた。

⇒ 通常、校種別に表現すればよいと思う。この場合、「特別支援学校」と対比する表現としては、「普通校」ではなく「高等学校」と表記すればいいのではないかと？ [寺谷委員]

- ・ 全日本ろうあ連盟が策定している「手話マーク」・「筆談マーク」をぜひ、大会でも活用してほしい（会場での掲示・近隣店舗等の協力）。詳細は、鳥取県聴覚障害者協会と調整されてはいかがかと？ [廣田委員]

⇒ 了解。鳥取県聴覚障害者協会と詳細を調整して、進めていきたい。



- ・情報タブレット端末の使い方や想定を教えてください。[田中委員]

⇒ 筑波技術大学の支援をいただきながら、タブレット端末の導入を検討している。台数は、Wi-Fi環境上から10台を想定。交流会では、ろう学校等に情報保障用に貸し出すこととする。本大会では、必要に応じて出場チームの使用も想定しつつ、借り出しを希望する来場者の利用を主に想定している。(音声ガイドと同様の使い方を想定。)



- ・舞台上の手話通訳の立ち位置確認等、事前のリハーサルを実施してほしい。[国広委員]

⇒ 了解。前日の日中は、高校生のリハーサルで舞台が埋まっているので、交流会後の時間帯で検討したい。

- ・先日、販売を開始したLINEスタンプの中に、指が6本あるスタンプがあった。[森原委員]

⇒ デザイナーの協力もいただいて、修正対応することとしたい。

実施計画については、今回いただいた御意見等を踏まえ、詳細をさらに詰めていくこととし、原案の内容を進めていくことについて、承認をいただいた。

○その他

- ◇ 大会への出席及び支援について

大会への出席及び協力を要請。出席の有無について回答票の提出を依頼。

【各委員の意見】

特になし。

- ◇ 今後の日程について（資料3）

今後の日程について、事務局から説明。

【各委員の意見】

特になし。



手話パフォーマンス甲子園実行委員会企画推進会議 出席者名簿
(平成29年度第2回)

役 職	所属・役職名	氏名(敬称略)	出 欠 (代理:敬称略)
委員長	鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局長	宮本 則明	出
委 員	公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 事務局次長兼福祉・労働委員会委員長	戸羽 伸一	出
	鳥取県手話通訳士協会	森原 早百合	出
	全国手話通訳問題研究会鳥取支部	国広 生久代	出
	鳥取県手話サークル連絡協議会	田中 優子	出
	社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会 常務理事	野間田 憲昭	出
	鳥取県教育委員会事務局 教育次長	寺谷 英則	出
	鳥取県高等学校長協会 会長	山根 孝正	出
	鳥取県私立中学高等学校長会 会長	佐伯 友茂	欠
	鳥取県立鳥取聾学校 校長	三王寺 孝子	出
	一般財団法人全日本ろうあ連盟 青年部長	廣田 喜春	出
	国立大学法人筑波技術大学 教授	大杉 豊	出
事務局	障がい福祉課長	小澤 幸生	\
	障がい福祉課社会参加推進室 室長	明場 達朗	
	障がい福祉課社会参加推進室 課長補佐	竹ノ内 司修	
	障がい福祉課社会参加推進室 係長	安永 孝文	